

沼田警察署協議会議事録

(令和6年度第4回定例会議)

開催日時		令和7年2月26日(水) 午後4時から午後5時10分までの間	
開催場所		沼田警察署5階大会議室	
出席者	委員 (定数9人)	大島委員、千明委員 星野(華)委員 生方委員 山田委員 須藤委員 星野(敏)委員 西山委員	計 8人
	警察	飯田署長 間瀬副署長 齋藤警務課長 絹川生活安全課長 藤宮地域課長 船津刑事課長 酒井警備課長 警務係長 交通係長	計 9人
	その他		
議 事 の 概 要			
1 挨拶概要 (1) 会長代行挨拶 宇敷会長の欠席により代わりに挨拶する。 定例会議も2期目の委員は最後となり、感慨深いのではないかと。 署長が急遽交代となり、色々大変だと思うが引き続き治安維持に尽力していただきたい。 沼田署の治安は、年明け以降比較的平穏に推移していると聞いているが、しっかり警戒してくれているからだと思うので、引き続きお願いしたい。 春になると定期異動なども控えているので、健康に留意し職務を全うされたい。 (2) 署長挨拶 報道等で御承知の方もいらっしゃると思うが、今回の異動では大変御迷惑をおかけした。 昨年中の治安情勢は、県下で刑法犯認知件数が増加傾向の中、減少させることができたものの、交通死亡事故は前年比5件増加の6件と極めて厳しい状況であった。 今後も引き続き安全安心を誇れる利根沼田地区を実現するため努力していくので、昨年同様変わらぬ御支援・御協力をお願いしたい。 2 警察署協議会会長会議結果の伝達(大島委員) 県内16警察署の会長会議が2月19日にWebで開催され、会長に代わって出席した。公安委員会委員長らの挨拶後、2グループに分かれて活動状況の発表を行った。 沼田警察署協議会の活動については、事務局から送られたアンケートに基づいて活発な意見交換を行ったことを説明し、 特殊詐欺対策装置の有効性 交通事故防止のための反射材グッズの作成 防犯カメラ設置要望を各自治体へ協議会長名で提出したことなどを発表した。 各警察署の取り組みについては様々だが、主に「闇バイト等に関連する犯罪対策」「交通事故防止対策」「ロマンス詐欺などの特殊詐欺対策」「外国人総合対策」「警察官募集			

方策」などについての発表だった。

各警察署の発表を聞いて、県内全体で特殊詐欺対策や闇バイトに関連する犯罪の対策が問題となっていると感じたほか、県南部の方では交通事故防止について自転車のマナー問題が深刻なことや、東毛地区では外国人との共生を真剣に考えなければならないことなど、沼田署管内とはかなり温度差があると感じた。

施設などの視察について、他の協議会では「警察学校や警察本部」「警護訓練」「テロ対策訓練」などの視察、「管内の交番・駐在所」の視察をしたとのことで、中には「柔剣道大会や逮捕術大会」を視察した警察署もあった。

地理的に困難な場所もあるが、事務局の方には今後の参考としてもらいたい。

3 概況説明事項

- (1) 刑法犯認知・検挙状況 (説明者 刑事課長)
- (2) 特殊詐欺発生状況 (説明者 生活安全課長)
- (3) 交通人身事故発生状況 (説明者 交通係長)
- (4) 山岳遭難発生状況 (説明者 地域課長)
- (5) 110番通報受理状況 (説明者 地域課長)
- (6) 警察署別治安状況 (説明者 署長)

4 協議(○～委員、●～署長等)

- 令和6年の特殊詐欺被害はどのようなものだったのか。〔質問〕
- 管内で発生した7件の手口を説明した。〔回答〕
- 沼田署は山岳遭難の出動が多いようだが、時期的には冬が多いのか。〔質問〕
- 冬はそれなりの装備をした人が登山するので比較的少ない。
登山ブームであり、年間通して発生している。〔回答〕
- 子供の行方不明などを防止するため子供向けに「いかのおすし」という標語があるが、大人世代へ向けても同様の指導を行っていただきたい。
命は何にも代えがたい価値があるという教養をする機会を設けてはどうか。〔意見〕
- 警察本部子供・女性安全対策課の少年支援官が、県内の各エリアごとに命の大切さを学ばせる講話活動を行っている。
県内全体に指導が行き渡るよう、活動を継続していく。〔回答〕
- 防犯には、地域住民が一丸となった取組が肝要であると思っている。
兵庫県三田市では、地元住民が使う車両に地元民と分かるステッカーを貼付する取組を行った結果、犯罪の発生件数が大きく減少したとのことである。
利根沼田地区でもこのような取組を行ってみてはいかがか。〔意見〕
- 地元の人でなければ気がつかない変化を教えていただくことは、警察にとっても非常に有用な情報となる。
不審車両や不審者を認めた場合には、遠慮なく警察へ通報していただきたい。〔回答〕

5 その他

- (1) 離任予定者(2期目委員)の挨拶
今回が最後の定例会議であるため、2期目の委員4人がそれぞれ挨拶した
- 警察本部や鑑識科学センター、留置場の中など、普段見ることのできない施設を見学できてよかった。
- 委員になったことにより、沼田警察署管内でどのような事件・事故が起こっているのか分かったほか、事件・事故を抑止するために様々な活動をしていることが理解で

きて本当に良かった。

○ 委員の任期を終えても、警察活動に協力していきたい。

(2) 次回の定例会日程

令和7年度第1回定例会は6月に開催予定